## 新市まちづくり計画(原案)に係る 県との事前協議の結果について(# 1)

#### 1.記述内容の修正が必要と思われる部分

頁	行	新	IE	合併協としての修正の方向性
2	2	少子・高齢化	少子高齢化	変色以外については、松体
6	17	子ども	子供	要望以外については、指摘 のとおり修正する
8	22	これら観光資源の施設整備・充実や「道の駅・里の駅」の集 客機能により、	その施設整備・充実や道の駅・里の駅の集客機能によって、	
10	表中	総数	総人口	
14	7	(4) 働きがいのある産業基盤づくり	(4) 働きがいのある生活基盤づくり	
15	15	「緑の基本計画」を策定し、公園や緑地を整備するととも に、	公園や緑地を整備し、	
17	23	子ども	子供	
27	18	新市においては、「緑の基本計画」の策定により、	「緑の基本計画」策定の追加	
27	30	「緑の基本計画」策定	記載なし	
28	4	崩壊対策事業並びに農地防災事業の充実・・・	崩壊対策事業の充実・・・	
28	25	農地防災事業	記載なし	
31	6	(3)人権・同和対策の推進	(3)同和対策の推進	
31	7	市民一人ひとりが、人権の尊重を日常生活の中で当たり 前とする意識をを身に付け、日常生活において実践すると ともに、個性や多様性を尊重し、お互いの際を理解し様々 な考えや文化が交流できる地域社会の実現を目指します。 特に、・・・・・・・・	人権部分を追加	
31	13	「人権施策」の拠点	「人権」拠点	
31	16	人権教育・啓発事業	記載なし	
37	13	子ども	子供	
44	14	治山事業・農地防災事業	治山事業	
48	表 欄外	国の「三位一体改革」の税源移譲による影響額は、係数等 が不明のため推計に反映されていない。	記載なし	
52	4	子ども	子供	

### 2.記述内容の修正が望まれる部分(#1)

頁	行	新	IB	合併協としての修正の方向性
3	7	県内屈指	九州屈指	再切いかについては や体
11	4	新市となる地域は、	新市は、	要望以外については、指摘 のとおり修正する
11	6	また、古くから大野川満山文化による、	また、新市は、いわゆる古代の大野川満山文化のもとで、	
11	7	大分~熊本間	古くから大分~熊本間	
12	3	家族化、地域教育力の低下等に対応して	家族化、地域力の低下等によって	
12	5	可能な限りの施策展開と新市民との協働によって	可能な限りの施策によって	
12	30	道路網で結ぶよう、市道の整備と併せて道路交通基盤の整 備を積極的に促進します。	道路網で結び、市道と併せて整備を積極的に推進します。	
12	36	無農薬野菜等の販売	無農薬野菜等の消費	
13	3	地域特性や環境との調和に配慮しつつ、観光、商工業等の異業種との連携も含め、	環境保全に配慮しつつ、観光、商工業等の異業種との連携 により	
13	10	民間主導によっても	民間主導においても	
13	21	協働・共創*	協同・共創	印刷発注時に検討したい。 現時点ではご容赦していた
14	2	3 つのまちづくりを再掲のこと	3 つのまちづくりの	だきたい。
15	28	大野郡5町2村の高齢化は	新市の高齢化は	
16	9	新市となる地域は、	新市においては、	

# 新市まちづくり計画(原案)に係る県との事前協議の結果について(# 2)

#### 2.記述内容の修正が望まれる部分(#2)

2 . 記述内容の修正が望まれる部分(#2)				
頁	行	新	П	合併協としての修正の方向性
16	11	・・・情勢は、産出額の低迷や農業従事者の高齢化、担い手の減少等深刻さを増しています。今後は、農業を魅力ある産業の中心として再生し、その振興を図る必要があります。そのため、担い手の確保・育成に努めるとともに、営農意欲を喚起して企業的農業経営者の育成を推進します。また、多様化する流通・消費形態に対応して、地産地消を推進するとともに、消費者ニーズやマーケティングを考慮し生産から販売まで一貫した産地体制の構築を推進します。畜産については、地域資源を活かし一層の規模拡大や生産の低コスト・省力化、高品質化を推進すると	・・・情勢は、近年の生産額の低迷、農業従事者の高齢化と後継者減少等の深刻さを増しています。今後の方向としては、農業を魅力ある産業の中心として再生し、その振興を図る必要があります。そのためのは、新しい世代の農業経営の意欲をくみ取り、後継者の育成と確保に努めるとともに、地産地消を図りつつ、消費者ニーズを的確につかみ、マーケティングまでを考慮した農業分野における総合情報システムを構築するがあります。畜産の振興については、畜産農家の育成や生産の低コスト・省力化、高品質化を推進するとともに、「繁殖」や「肥育」指導体	要望以外については、指摘のとおり修正する
16	32	また、新市となる地域は、	新市においては、	
17	5	・・・については、地元の協力を基本に地域の顔となる地 産地消の拠点・アンテナショップとして、	・・・については、地元住民の協力を得ながら	
17	10	自由時間の増大による「ゆとり社会」の実現が進められる中、	自由時間の増大によるゆとり社会の実現をめざし、	
17	12	生涯学習の推進を図るためには、~中略~、市民の学習意 欲の向上やいきがいづくりにつなげるとともに、 のネ ットワーク化を	生涯学習の充実・推進は、~中略~、市民の学習意欲の向 上や生きがいづくりにつなげ、ネットワーク化を	
17	30	青少年による	青少年を巡る	
18	2	そのため、指導者の養成を積極的に推進するとともに、国 の進める~略~ネットワーク化を図ります。新市となる地 域は、	そのためには、スポーツ施設の整備、指導者の養成等を積極的に推進します。また、国の進める~略~ネットワーク 化を図ります。	
19	10	合併によるスケールメリットを活かしつつ	スケールメリットを活かしつつ	
31	23	を果たすために、環境と調和した農業生産や棚田等農地の保全に取り組む必要があります。 新市における農業は、「安全・安心な食の提供」という農業本来の使命を果たすとともに、食糧基地としての機能を充実させるため、生産性を担い手の確保・育成、生産性を担い手の確保・育成、生産性をものに展開します。また、これまで培ってきた地域特性を生かした農畜産物の生産振興を基本としつつ、新たな発想や創意工夫により」、「生産品の開発等、「食へのこだわり」「地域へのこだわり」「地域へのこだわり」「地域へのこだわり」「地域へのこだわり」「地域へのこだわり」「地域へのこだわり」「東産品の開発等、「食べのに対したの間であるを関います。では、大な畑地を活かした園芸団地や「茶」「葉たばこ」等、特産品の拡大とそれらを利用した商品開発を推進します。で、特産品の拡大とそれらを利用した商品開発を推進します。で、関係といる。	を果たすために、水田農業の再編、棚田の保全、無農薬・有機栽培、土づくりに取り組むエコファーマー等、地域のプライドをかけて「食へのこだわり」をもつ農家への支援は欠くことのできない大きな課題の一つです。 ~ 略 ~ 飼養管理の充実と適正配合によりブランド化を図ります。	
32	9	生産体制の強化策としては、地域の特性を生かした農業振興を図るため、高度技術の開発と普及を担う県等と連携し、生産性の高い品目の導入・定着を推進します。	生産体制の強化策としては、地理的特性を生かした農産物 や肉用牛等の生産振興を図り、高度技術の開発と普及を担 う県や学術研究機関と連携し、生産性の高い作物の導入を 推進します	
32	15	・・・特産品等のブランド化を目指すには、安定供給体制の確立と併せ、「おいしさ」「栄養」「安全性」「新鮮さ」等により消費者の信頼を得ることが重要です。 このため、県、農協、農林業公社等との連携を一層強化し、消費者ニーズに即した産地づくりや販路拡大対策など、生産から販売まで総合的な指導体制の確立に努めます。	・・・特産品等のブランド化を目指すためには、「おいしさ」「栄養」「安全性」「新鮮さ」等の品質基準を設定し、 出荷時には徹底した検査を実施することが重要です。 そのためには、県、農協および農林業公社などとの連携 を保ちながら、販路の拡大に取り組み、農産物の作付けか ら出荷までの総合的な指導体制の確立に努めます。	
32	24	4)地産地消の推進 道の駅や里の駅などへの農産物出荷組織を育成し安定出 荷体制を確立して地産地消を推進するとともに、農業・農 村のPRや消費者ニーズの把握など、新たな特産品の開発 拠点としての取り組みを強化します。	記載なし	
33	3	流通ルートの多元化に対応した農畜産物のブランド化	畜産物のブランド化と流通ルートの多元化	
33	5	消費者に「安心・安全」な食を提供する生産環境の整備	消費者に「安心・安全」な食を提供する生産基盤整備強化	
33	6	新規就農支援対策事業	記載なし	
35	26	読書活動事業の推進	図書活動事業に推進	図書館には、「古文書を記している」
36	4	人権施策の総合的な推進により、同和問題をはじめとする あらゆる人権問題についての正しい理解と認識による人権 意識の高揚・定着	同和問題をはじめとする人権意識の高揚・定着	があるため、「図書館事業推進」に修正したい。
43	10	そのため、定員適正化計画に沿った職員配置の適正化にあわせ、	そのため、定数適正化計画に沿った職員適正化による	

## 新市まちづくり計画(原案)にかかる町村意見

#### 

新	旧	修正理由	対応
P 1 - 4 行)			
P 11 - 6 行)			
大野川流域石仏文化	大野川満山文化	・大野川に満山文化があったとする資料が無い。	
P 3 - 4行)			
南は祖母・傾山・三国峠に	南は祖母・傾山により	・三国峠を追加	
P 11 - 12行)			そのように修正したい。
「つないで」に統一する	つなげて・・	・字句の訂正	
19 - 18行)			
合理的な行政運営	合理的な行財政運営	・前段(同頁16行に「健全な財政運営・・・」とあり、同語が重なって	
		いるため。	
P 24 - 18行)			
JRについては、市民への利用促	JRについては、市民への利用促	・本町の駅前は狭く、現状から見て利便性の確保を図るためには、駅移転	そのような趣旨を盛り込んで修正した
進を図り、駅移転等を視野に入れた	進を図り、利便性の確保や・・・	も視野に入れる必要がある。	ι <sub>ι</sub> ,
利便性の確保や・・			

の整備に努のます。



転寺も倪野に入れ、地域沽性化につなかる駅周辺の整備・開発を検討

(P 32 - 24行) また、農業後継者や新規就農者等	また、新規就農者等	・担い手確保の重要策であるため。				
(P 36- 13行)						
「神楽」「獅子」「白熊」等	「神楽」「獅子」等	・「白熊」を追加				
(P 36- 15行)						
歴史・文化資源の発掘・保存・ 継承	歴史・文化資源の保存・継承	・発掘を追加	そのように修正したい。			
(P 36 - 27行)						
文化財を調査発掘し・・・	文化財を調査し・・	・発掘を追加				
(P 37 - 10行)						
家庭・保育所・幼稚園、地域	家庭、幼稚園、地域との連携	・保育所を追加				